

（別記様式第2号）

【高等教育の修学支援新制度】入学料免除及び徴収猶予申請書

（書類提出日）令和 年 月 日

新潟大学長 殿

申請者記入欄	申請理由 (いずれかを選択してください)	☐ 高等学校在学中に、日本学生支援機構給付奨学金の採用候補者に決定されているため ☐ 入学後、日本学生支援機構給付奨学金に申請するため ☐ 現在学校において、日本学生支援機構給付奨学金を受給しており、新潟大学でも継続して受給を希望するため ※現在学校において既に高等教育の修学支援新制度による入学料免除を受けている場合は申請できません。
	学部名・受験番号	() 学部 ・ 受験番号 ()
	入学年度・学年	令和 7 年度入学 第 学年
	フリガナ	
	氏 名	
	現 住 所 ※令和7年10月1日時点の住所 (未定の場合は現在の住所)	〒 ー
	携帯電話番号	
	E-mail アドレス(携帯可)	
学資負担者記入欄	学資負担者氏名	
	現 住 所	〒 ー
	電話番号	

☐ 入学辞退した場合、入学料を納めることに同意します。

※入学料徴収猶予申請後に入学を辞退する場合には、入学料を納めていただくことになります。同意いただける場合は、☐ 欄にチェックを入れてください。チェックがない場合は申請できません。

以上の理由により入学料免除及び徴収猶予の許可を受けたいので、学資負担者同意の上、申請します。

<入学料免除及び徴収猶予申請書 記入要領>

入学料免除及び徴収猶予申請書は、選考上重要な資料となりますので、以下の注意事項を熟読した上で、作成してください。

1. 記入すべきことが書かれていないものや判読困難なもの等、不備があるものは、選考から除外します。また、記入内容に事実との相違が判明した場合は、許可後であってもその許可を取り消すことがありますので、正確に記入してください。
全項目（「申請者記入欄」、「学資負担者記入欄」、「入学辞退の場合の入学料納入の同意」欄）が、全員記入必須の内容となります。
2. 書類はすべてボールペンで記入してください。（消せるボールペン不可）
3. 令和7年10月1日時点の状況を記入してください。
「現住所」欄について、書類提出時点で令和7年10月1日時点の住所が未定の場合は、書類提出時点の現住所を記入してください。
4. 書類提出日は、実際に書類を提出する日を記入してください。
5. □欄は、該当するものに✓印を付けてください。
6. 「申請理由」欄は、当てはまる理由のいずれか一つに必ず✓印を付けてください。
7. 「申請者記入欄」と「学資負担者記入欄」は、それぞれ本人が自署してください。筆跡が同じ場合は書類不備として扱います。
8. 「学資負担者記入欄」は、原則、父母のいずれかの情報を記入してください。
学資負担者に父母を選定することができない場合は、親族等の主たる支援者（祖父母、おじ、おば等）を選定してください。
ただし、以下の場合においては、「学資負担者記入欄」は空欄で構いません。
①社会的養護を必要とし、18歳となるまで児童養護施設等に入所して（または養育されて）いた場合
②父母と死別し（または生死不明、意識不明、精神疾患等のため意思疎通ができず）祖父母、おじ、おば等の親族から経済的支援を全く受けていない場合
③申請者自身が結婚しており、申請者自身の配偶者を扶養している場合

※「多子世帯の授業料等無償化」への申請を希望する場合も、当てはまる申請理由のいずれか一つに必ず✓印を付けてください。

自身の状況に当てはまる理由が見つからない場合は、「入学後、日本学生支援機構給付奨学金に申請するため」に✓印を付けてください。「多子世帯の授業料等無償化」への申請を希望する場合は、日本学生支援機構給付奨学金への申請が必要となります。